

みちくさ

高橋相談員の ほのぼの日記



明けましておめでとうございます。
 今年はどのような年になるのでしょうか。
 ご利用者にとってより良い一年となるように
 今年も職員一同力を合わせて頑張っていきたいと思ひます。
 どうぞよろしくお願い致します。
 さて、今回はお正月の初日の出にかけて朝日についてお話し
 したいと思います。私は一昨年の春までは5階の介護職員でした。
 介護士として勤務していた約6年の間に様々な思い出がありま
 すが、その中の一つに夜勤明けの朝があります。



当時の駒場苑東側の風景 (スカイツリー建設中)

今、駒場苑の東側には大きなマンションが建っていますが、昔
 はこまばエミナスという公共の建物が
 ありました。こまばエミナスが閉
 鎖されて建物を取り壊した後は広大な
 土地が広がり、近くに大きな建物がな
 い為、遠くの方までよく見えました。
 その期間半年ほどだったでしょうか。

夜勤中の疲労と眠気がピークに達する
 夜明け、ご利用者の介助を終えてふと
 ベランダを見ると東の空に大きな綺麗な
 太陽が昇ってくるのを見て、「早番の人が
 来てくれるまであともう少し頑張ろう！」
 と力をくれたものでした。



屋上からの富士山 (朝)

今も仕事がある日は自宅で朝日を見ながら支度をしてい
 ますが、夜明けの空はとても綺麗で何かしらの力を与えてくれるよ
 うな気が
 します。残念ながら今の駒場苑では朝日を見ることはできな
 くなってしまいましたが、夕日と富士山を見ることはできます。特
 に空気が澄んでいる冬の時期の富士山は真っ白に雪をかぶって
 てとても綺麗です。

5階は最上階ということもあって他の階に比べて見晴らしが良
 いせいか、「夕日が綺麗に見えるよ」、「富士山がよく見える」とい
 った会話がご利用者、ご家族、職員の間でよく聞かれます。

3階、4階の方々もぜひ一度天気の良い日に5階、もしくは屋上
 に遊びに行ってみて下さい。眺めが
 良く、綺麗な空や夕日、富士山を見
 ることができると思います。



屋上からの富士山 (夕方)

今年もご利用者とご家族の皆様
 に大きな太陽が昇るような一年と
 なりますように。

クイズ

介護百人一首

上の句と下の句とイラストを正しく
 結んでみてね。 答えは駒場苑
 ホームページを御覧ください。

駒場苑では介護のコンセプトを 100 首
 の短歌にして共有しています

食事の時は本確認しよう



お部屋にね
私物を何でも持って来て

起きる寝る
食べる時間や習慣は

浴槽は
肩までぎぶんと
浸かりたい

浴槽の
出入りする時
怖いのは

レクをやる
時間を作るためと言い

ポータブル
パット交換も
座れず

立てずとも
ベッドで着脱できるから

口の中まだ入ってるのに
もう一口

食介は立ってやっては
いけません

食べる時
机の高さは
へその位置

ポータブルで守る
座って排泄

広さ調整で
座位は安定

顎が上がって
気管に入る

宙を浮く事
できれば避けよう

変えてはいけない
職員都合で

お風呂短く
湯冷めで風邪引く

私物に囲まれ
落ち着く心

前屈みで食べ
肺炎防ぐ

綿のパンツで
蒸れずに快適

焦るなペース
飲み込み確認

